最優秀カイゼン賞

KAIZEN　SHEET　№１

取組テーマ	取組課所
道路付属施設安全管理の効率・迅速な推進	行田県土整備事務所

現状と課題

現状

交通事故
死亡事故など多数発生

道路付属施設

道路付属施設の管理状況

経年劣化　破損事故

ロードレポーターからの通報
道路パトロール　など

復旧

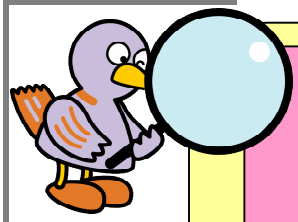
課題

道路の安全な通行を守る上で重要な、
道路付属施設（区画線・小型の道路標識）の経年劣化について
道路本体構造物の修繕と同様に**効率・迅速な対応が必要**

POINT！

道路付属施設についても道路本体構造物と同様に、
◆経年劣化の実態を調査して把握
◆ランク付けを行い、優先順位の高い順から効率・迅速な修繕を実施

取組の内容



実態把握

管内6市町
46路線
275km

ランク付け

劣化状況
重要度

ランク順に修繕着手

特A　34箇所
A　76箇所
B　78箇所

7月

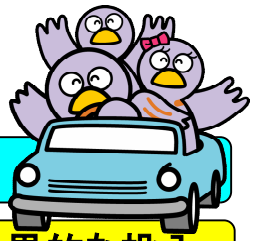
8月

修繕例（区画線）

修繕前

修繕後

● 取組効果



区画線・道路標識　劣化状況の全体把握・台帳化

重要度の高い箇所を優先的に修繕することにより、予算の効率的・効果的な投入

交通事故の低減（要経年観察）

全ての県土整備事務所が、同様なカイゼンに着手！！

取組課所のメッセージ

この取組によって、少しでも、悲惨な交通事故を低減できればと思います。
今後とも、子供たちのスマイルを守るため、スピーディーな道路管理を推進し、セーフティな道路環境づくりを目指してまいりたいと思います。